

2・3階展示室

美術館

vol.144

だより

Houki Museum Information

# 空想の羽

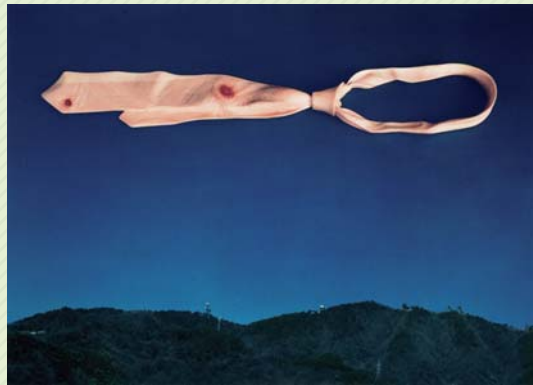
植田正治の静物

2020年7月12日(日)まで開催

※臨時休館延長のため会期を延長しました

晩年、1980年代後半から1990年代に撮影されたシリーズ〈幻視遊間〉(1987—92年)をはじめとする作品群は、植田の「静物写真」の集大成といえます。被写体を自由な発想でとらえつつ、多重露光をはじめ、多彩なアレンジを加え構成したこれらの作品は、まさに植田が「空想の羽」を一杯にひろげ、試行錯誤を重ねた成果といえるでしょう。なにげない身のまわりのモノが、植田にまるで魔法をかけられたかのように、非日常的で非現実なオブジェへと変化し、不思議な魅力と輝きを放つのです。

今回の展示では、晩年のカラーの「静物写真」を中心に、戦前の作品、1950年代のシリーズ〈かたち〉、その他多彩なモノクロームの「静物写真」を紹介します。植田の自由な空想の羽ばたき、そして実験精神を感じていただけることでしょう。



シリーズ〈幻視遊間〉より 1992年

【同時開催〈1階D展示室〉】

## 植田正治物語 — 写真するボク —

植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館  
TEL:0859-39-8000

メール [bijyutsukan@houki-town.jp](mailto:bijyutsukan@houki-town.jp)

ホームページ <https://www.houki-town.jp/ueda/>

◆開館時間/10:00~17:00(最終入館は16:30)

◆休館日/火曜日(祝日の場合は翌日)

写真美術館オリジナル、フォト・ダイアリー

## “DAY BY DAY”



特装本 1,760円(税込)

通常本 1,540円(税込)

美術館限定販売

新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、下記の期間臨時に休館いたします。  
なお、今後の状況により延長する場合があります。

臨時休館期間: 5月31日(日)まで

ご来館の際には、広報ほうき3月号裏表紙に掲載しています、町民無料招待券を切り取ってご利用ください。

4月届出分(敬称略)  
戸籍の窓

赤ちゃん誕生

寺本 樹実(女)  
保護者/大樹・なつみ 住所/坂長(こしが丘)

團野 史音(男)  
保護者/剛・瑠子 住所/二部(二部第三)

中村 つつじ(女)  
保護者/篤志・こころ 住所/上野(大平原)

おくやみ

下村 みや子  
(89歳・真野 [真野])

渡邊 恵美子  
(87歳・吉長 [吉長])

綿谷 光雄  
(72歳・大殿 [大寺])

永井 さな江  
(93歳・坂長 [坂長])

仲田 力  
(80歳・二部 [二部中央])

加藤 房枝  
(90歳・福兼 [福永])